

第7回知多半島地域医療連携推進協議会 要旨録

1. 日時 令和7年7月5日(土) 14時から16時半まで
2. 場所 知多半島総合医療センター 講堂
3. 出席者 出席者名簿のとおり
(構成員 37医療機関のうち
出席: 16医療機関 委任: 7医療機関 合計: 23医療機関)
4. 協議会内容
 - (1) 開会あいさつ 知多半島総合医療センター 岡田院長
 - (2) 知多半島地域医療連携推進協議会協議題
 - ア. 知多半島地域医療連携推進協議会について
 - (ア) 役員(代表幹事・副代表幹事)の選出について
会員の互選により、知多半島総合医療センター 岡田院長が代表幹事に、公立西知多総合病院 吉原院長が副代表幹事に選出された。任期は2年。
 - (イ) 会則変更について
旧半田市立半田病院が地方独立行政法人化したことに伴い、事務局より変更を提案。出席者全会一致により可決され、以下の通り変更となった。
第7条 本会の事務局は、地方独立行政法人知多半島総合医療機構法人本部経営企画課に置く
 - (ウ) 知多半島地域医療連携推進協議会 今後の役割について
知多半島構想区域地域医療構想推進委員会に提示する前に協議会において意見聴取や協議をすることを出席者全会一致により可決された。
 - イ. 知多半島総合医療機構第1期中期計画及び経営強化プランについて
知多半島総合医療機構より、資料に沿って説明があり出席者全会一致により承認された。
 - ウ. 知多半島総合利用センター病床機能区分の変更について
知多半島総合医療センターで高度急性期病床(GCU6床)を減らし、急性期病床を増設するプランが可決。人的リソース不足により、一部病床計画が変更されました。出席者全会一致により承認された。
 - エ. その他
パンデミック時の精神科病床での対応の教訓から、連携強化や方針策定の必要性を議論。初期対応案を愛知県の感染対策会議に提案する予定となった。
 - (3) 報告事項
令和6年度第2回知多半島構想区域地域医療構想推進委員会について
知多半島総合医療機構渡邊理事長より資料に沿って報告があった。
5. 講演「新たな地域医療構想」
愛知県地域医療構想アドバイザー 伊藤健一氏より上記テーマにてご講演いただきました。
6. 閉会あいさつ 副代表幹事 公立西知多総合病院 吉原院長